

1 団体名 秩父農工科学高校剣道部

2 代表者 井上彰博

3 会員数 男子・7名 女子・5名

4 稽古日 月曜日～日曜日（週に一回程度休日）

稽古時間 平日 16：00～18：00（他に朝練習）

土日 9：00～12：00

場所 本校剣道場

5 団体の歴史

昭和20年代後半には、南済先生指導の下、剣道部としての活動が行なわれていた。そして30年代初めには野澤治雄（元県剣連会長）・根岸一雄両範士を始め、埼玉を代表する多くの剣士を輩出した。

昭和43年には、笠原英文が1年生ながら埼玉代表として個人戦でインターハイに出場した。またその2年後には、この笠原に、浅見真一・高橋徹也（共に元秩剣連会長）等を擁し、埼玉代表として国民体育大会出場の代表権を勝ち取った。

平成18年からは設楽浩先生の指導の下で4年連続埼玉代表としてインターハイに出場し、秩父農工科学高校の名前を全国に轟かせた。

平成14年からは、地元中学生との合同稽古会を秩父剣道連盟諸先生方のご協力を仰ぎながら定期的に行ってきたが、現在は感染症拡大防止のため、中断を余儀なくされている。現在の課題は部員数不足の解消であり、多くの地元中学生の進学・入部を切望している。



前列中央 南 済先生、その左隣野澤治雄主将、後列左から3番目  
井上静男、後列右から2番目根岸一雄、右隣青葉元由紀